

第7報 (14時00分現在)

*下線が第7報での更新事項です。

台風15号の被害に対するサービス影響等について (第7報)

台風15号の影響に伴い、NTT東日本において以下のとおり支援措置を実施いたします。
また停電の長期化に伴って一部エリアで通信サービスがご利用いただけなくなっております。
全国から非常用電源を配備するなどして順次サービス回復しているエリアもございますが、引き続きお客様へ多大なご迷惑・ご不便をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。
現時点で判明している状況は以下の通りです。

1. 影響エリア・サービス

(1) エリア

千葉県の一部エリア

(2) 影響サービスおよび影響回線数

<電話系サービス>

アナログ電話 : 約 3.9万回線

ひかり電話 : 約 4.2万回線

<その他サービス>

光アクセスサービス※ : 約 5.6万回線

その他、専用線サービスの一部

※ 光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスも含まれます。

* お客様宅と通信ビル間の回線切断等による影響数は含みません。

2. 公衆電話無料化の実施

千葉県内全域において、公衆電話(約7,000台)を無料にご利用いただくことができます。

*一部、通信障害、停電等の影響によりご利用いただけない公衆電話がございます。

*公衆電話の設置場所は以下からご確認ください。

<https://service.geospace.jp/ptd-ntteast/PublicTelSite/TopPage>

3. 故障受付「113」等に大変つながりにくい状況について

現在、電話サービスの故障受付「113」等へのお問い合わせが集中しており、大変つながりにくい状況です。

なお、故障・トラブルに関するお問い合わせは、以下のホームページからも受け付けております。

<https://www.ntt-east.co.jp/trouble/>

また、NTT 東日本の設備不良に関するお問い合わせは、以下のホームページからも受け付けております。

<https://swu.setsubi-info.ntt-east.co.jp/webFuanzen/select/applySelect/show>

4. 非常用電力の枯渇によるサービスへの影響

停電が発生し通信設備を非常用電源にて稼働させている一部エリアについて、商用電源が復旧しないことから、非常用電源が枯渇し通信サービスがご利用いただけなくなる可能性があります。今後、停電が長引き影響が拡大する場合には順次お知らせします。

*エリアごとの状況は別紙「9月11日 14時00分 時点の状況」参照

なお、別紙記載の情報は見込みであり、時間が前後する場合がございます。

5. 当面のサービス回復に向けた復旧状況

通信ビルの復旧に加え、お客様宅と通信ビル間の回線復旧に向けて全力をあげておりますが、回線設備の被害が特に大きい千葉県東部、南部エリアにおける当面のサービス回復までには時間がかかる見通しです。

6. 台風15号により被災された地域のお客様に対する支援措置

- ・電話、フレッツ光等の通信サービスの基本料金等の無料化
- ・移転工事費の無料化
- ・料金支払期限の延伸

*適用には一定の条件がございます。詳細は別に掲載している報道発表資料をご確認ください。

<http://www.ntt-east.co.jp/chiba/news/detail/pdf/20190911.pdf>

【別紙】「9月11日 14時00分 時点の見込み」

